



施設長
渡 寛之

今年、年明け早々に能登の地震の報道に衝撃を受けたところですが、先日同じ能登で大雨の災害があり心を痛めている次第です。被災に遭われた方々のご冥福をお祈りいたします。

日本だけでなく世界各地で異常気象とも言える災害が発生しております。奄美では12年前に、50年に一度の豪雨と言われた豪雨災害がありましたが、昨今の大雨災害をみていると、いつ同じような災害が起こってもおかしくないと言えらると思います。当園では都度自然災害に対する注意を促し危機意識を高めるよう声をかけています。また、災害だけでなく、暑い日々が続くニュースでも連日暑さの注意を促しているのを目にします。皆様におかれましては電気代が気になるころではあると思いますが、健康には変えられませんのでぜひクーラーの使用・水分補給をして暑さを乗り切ってくださいませ。

さて、巷ではコロナが流行っているという話を耳にしたこともありましたが当園では子供を持つ一部の職員が罹患したくらいで入所者には感染の気配もなく過ごしていました。その間も面会や外出の制限を行わなかったため、ご家族様を始め入所者も普段からの感染対策が徹底されているということに他ならないと思います。いつもご協力ありがとうございます。

行事やレクリエーションもコロナ以前に完全に戻りました。5月にはバスを貸し切って住用～宇検村へ遠足に行き、お祝い行事で唄者やボランティア慰問を呼び、地域交流の八月踊りで住人の方と楽しく交流もしました。外出も制限がなくなりましたので、バスに乗って出かける方や、親族知人に迎えに来てもらって出かける方、旧の1日・15日のなぎさ園納骨堂の墓参りに同行して、帰りに寄るタイヨーで買い物を楽しまれる方など園外で楽しんでいる方もいます。なかには「旅行に行ってもいいの?」と聞いてくる方もおり、withコロナを実感しているところではあります。面会の方も増えてきて園内も賑やかになり入所者の笑顔もふえてきました。これをなぎさ園の当たり前前の光景にするべく、スタッフ一同研鑽を重ね精進していきますので皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

なぎさ園での生活の一部



バイキング食事会



運動会



えんそく



もちつき



地域交流八月踊り



敬老祝賀会



決算報告

自 令和5年4月1日～ 至 令和6年3月31日
令和5年度 決算状況

収入

単位円

項目	事業費	割合(%)
積立資産取崩収入	3,444,640	1.97%
養護 老人福祉事業収入(措置費)	130,369,255	74.39%
特定・訪問 介護保険事業収入	40,922,403	23.35%
その他の収入	481,268	0.27%
受取利息配当金収入	2,408	0.00%
寄付金収入	30,000	0.02%
収入合計	175,249,974	

支出

単位円

項目	事業費	割合(%)
人件費	99,359,537	53.00%
人件費一部 退職給付金	1,749,640	0.93%
法定福利費	11,719,118	6.25%
役員報酬	300,000	0.16%
事業費	47,709,487	25.45%
事務費	12,130,235	6.47%
支払利息	237,340	0.13%
固定資産取得支出	660,000	0.35%
その他の支出	381,600	0.20%
設備資金借入金元金償還	12,156,000	6.48%
積立資産支出	1,080,089	0.58%
支出合計	187,483,046	
当期資金収支差額合計	-12,233,072	
前期末支払資金残高	75,755,994	
当期末支払資金残高	77,318,424	
積立金	人件費積立金	41,000,000
	施設設備整備積立金	19,000,000

お知らせとお願い

当園では現在面会の制限はなく入所者の皆様のお部屋で面会することができますが、面会の際は基本的な感染対策(マスク・手指消毒)をお願いします。また、コロナウイルスやインフルエンザの感染者増加が顕著に認められた場合は面会制限を行うこともありますので、ご理解とご協力をお願いします。



各種避難訓練の様子

定期的に各種訓練をおこない、入所者の安全を守るよう務めています。入所者の皆様も積極的に参加されており防災に対する意識は高いと思います。

火災訓練



津波避難訓練



救急救命講習



～苦情内容と解決結果の報告～

- 一部の利用者よりベランダのグリーンカーテンの剪定の件で何度かお願いしているがまだ剪定されていないとの苦情がありました。早急に対応する旨を伝えたところ納得していただきました。
- 入所者同士のトラブルで苦情がくることがあります。その都度適切に対処しています。個人的な内容ですので紙面での公表は控えさせていただきます。

編集後記

コロナが落ち着いてきて自由に外出ができるようになり、入所者の方も息抜きができているのではないかと思います。また、イベントで外部の方をお招きする機会も多くなったところ食堂のスピーカーの調子が悪く取り替えなければいけなくなり最近取り替えました。すると、音が鮮明に聞こえるようになり入所者から歌が聞きやすくなったと喜びの声を頂いています。これからも入所者の方に喜んでいただける環境整備を進めていきます。